

北海道滝上町における基本計画の概要

計画のポイント

滝上町では、農林畜産業及びそれらを生かした食料品製造業や木材・木製品製造業を主とする製造業が全産業売上高の約21%を占める基幹産業である。また、農業では、薄荷や七面鳥の生産量がともに日本一となっている。林業では、滝上町バイオマス産業都市構想（平成29年7月）に基づき、森林から発生する木質系バイオマスと廃棄系バイオマスである家畜系排泄物などの耕畜連携のもと、再生可能エネルギーの高度利用の取組を進めている。さらに、芝ざくらをはじめとする四季折々の豊かな観光資源の活用を進め、滞在型、通年型の取組を強化している。

こうした地域特性を生かした事業を推進し、関連産業のさらなる付加価値創出を目指すとともに、安定かつ質の高い雇用創出や地域内の他産業への経済的波及効果により、地域経済における好循環環境の形成を目指す。

促進区域

北海道滝上町

経済的効果の目標

- ・1件あたり平均40百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を3件創出。
- ・これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.42倍の波及効果を与え、促進区域で約170百万円の付加価値額を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～③のいずれか）】

- ①滝上町の小麦、スイートコーン、七面鳥、薄荷等の特産物を活用した**食料品製造関連分野**
- ②滝上町の森林由来のバイオマス資源を活用した**環境・エネルギー分野**
- ③滝上町の芝ざくら等の観光資源を活用した**観光関連分野**

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：3,920万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- ①売上：6%以上増加
- ②雇用者数：1人以上増加

制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税・固定資産税の減免措置
- ・地方創生関連施策
- ・情報処理の促進のための環境の整備（公共データの民間公開に関する事項等）
- ・事業者からの事業環境整備の提案への対応
- ・滝上町企業振興促進補助事業

《促進区域図》



地域経済牽引支援機関

- ・滝上町商工会
- ・(公財)オホーツク地域振興機構
- ・北見工業大学
- ・東京農業大学北海道オホーツクキャンパス

計画期間

計画同意の日から令和5年度末日、又は、新基本方針に基づいて、令和5年度末日までに改めて新基本方針を作成する場合は、当該新基本計画の同意日の前日のいずれか早い日まで